

南紀 京大白浜水族館は行幸記念

昭和天皇のゆかりの地を訪ねて



左に見えるのは円月島

水族館の正式名称は平成十五年から「京都大学 京大白浜水族館」となっており、舌を噛みそうな長さである。ただ、水族館の正式名称は平成十五年から「京都大学 京大白浜水族館」となっており、舌を噛みそうな長さである。ただ、



左に見えるのは円月島。水族館の正式名称は平成十五年から「京都大学 京大白浜水族館」となっており、舌を噛みそうな長さである。ただ、

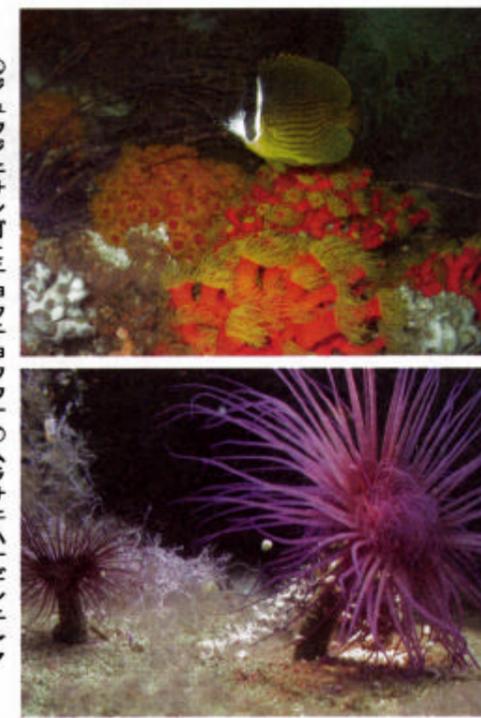
無脊椎動物

飼育種では日本一



昭和天皇、2回目のご訪問は香淳皇后とご一緒に(昭和37年5月 京都大学提供)

種、ハナミノカサゴやイトハタなどの脊椎動物(魚類)約二百七十種を飼育している。無脊椎動物に関しては日本一の水族館。動物が住む海底を模した大型水槽や動物ごとに観察できるガラス窓水槽は子どもが見てもきれいで楽しい。標本も解説付きで展示されていて体系的な知識も得られる。このほか、将来に向けての実験もおこなわれていて、見学できる。その一つは、白山教授



①ジュウシキサンゴとチョウチョウオ②ムラサキハナギンチャク

が中心になって行っている「海洋動物への二酸化炭素(炭酸ガス)の影響を調べる実験」である。ムラサキウニを二つの水槽に入れて、二酸化炭素濃度約360ppmの二(西暦二〇〇〇)年の標本もある。大気と二酸化炭素濃度約560ppmの大気を別々に吹き込み海水のpHを変化やウニに与える影響を調べている。360ppmは平成十年実施したときの安定化目標でもある。つまり、年々増え続ける大気中の二酸化炭素の生物への影響を早めに調べ、対策も考えようとする意欲的な実験である。しかし、この伝統的にかつ先端的である水族館にはイルカショーなどのアトラクションはなく、地味な存在である。京都大学が国立大学から法人化されたいま、水族館を維持していくためには、多くの見学者を集め、十分な社会貢献をしていることを数字で示す必要がある。

英知を結集し、一般市民との学術交流をせひ水続きさせてほしいものである。

- 水族館情報**
- ◆入館料 高校生以上五百円 小中学生百十円
 - ◆開館時間 午前九時―午後五時半 入館は午後五時まで
 - ◆年中無休
 - ◆駐車場 約三十台分
 - ◆アクセス ①JR白浜駅から明光0739・42・3515

動物の分野では中心となるのが見える。昭和天皇は昭和三十七年五月にも実験所を訪問になり、その際、紀伊の国の生みし南方熊楠をおもむきと御製を詠まれている。さて、実験所の伝統的な主な研究分野は、海産無脊椎動物の分類・系統学で、特に刺胞・有櫛・ラサキハナギンチャクな軟体・節足・毛顎・原索などの無脊椎動物約四百

バス(町内循環アルト)で「臨海」下車すぐ。乗車時間十七分大人三百三十円 ②南紀白浜空港から明光バス(町内循環Bルート)で「臨海」下車すぐ。乗車時間二十五分大人四百円